

木馬会会報 (第78号)

＊秋華賞特集＊



97/10/17

～木馬達の予想～

本紙 トゥインクルダンディ

◎メジロドーベル ○メイプルシロップ, キョウエイマーチ

▲エイシンカチータ △ビッグモンロー

京都内回り 2000m といえば、先行馬断然有利、ここはメジロドーベルを外して穴狙いだ！と思っているたら、古馬相手に前走まさかの逃げ切り…、まあ、弱いメンバー構成だったのでとあくまで穴狙いの手もあるが、今回のメンバーはさらに弱い。これではしょうがない。おとなしくしていよう。

相手も普通に考えてシーキングザパールだけでいいだろう。前走の負けは、負けたといっても小差、休み明けであまり気になるものでもないし、武が調子がいまいちと言ってるが、この言葉のせいで去年の有馬記念は取れる馬券を…、強いものは強い。強気の1点勝負しかない。

といっていたら、シーキング回避…なんてこったい。しょうがない、少し考えよう。

ただスタートして回ってきただけのレース 1, 2 着のプロモーション、エアリバティーの2頭は、その実力と人気の比較から買う気はしない。オレンジピールは良くて掲示板だろう。ナナヨーウィングは騎手横山では、京都では掲示板にも載らないはず。良血ビワビーナスは昇級初戦では常に凡走。ナイトクルーズはちょっと恐いが疲れ気味かつどうにも粘りがなく、エアウィングスは休み明け。それなら、疲れは心配だが前走大外強襲メイプルシロップの二の脚、騎手が下手でも実力あるキョウエイマーチ、忘れられがちな有力馬エイシンカチータだろう。

この秋は今のところユニコーンSのおかげで回収率 300% (といっても買ってる額が少ないのでたいした額ではないが…)。有馬までプラスでいきたいものだ。志賀松さん、タイム評価期待してまっせ！

栄蔵の一番弟子 TP

～TPの屁理屈～

◎…エアリバティー ○…メジロドーベル ▲…キョウエイマーチ

△…ビワビーナス, オレンジピール, メイプルシロップ, プロモーション

シーキングが回避ということだが、やっぱり残った2強が強いのだろうか？確かに2頭とも不安材料はある。キョウエイはオークスでの惨敗が気にかかるが、前走で 2000 を克服したし、血統的には長くても大丈夫そう。直線に坂がない京都はもっといいし、中間の調教内容から一叩きの効果も見込める。ドーベルは前走逃げたことで、今回押さえが効くのかという不安が残るが、一叩きするとガラッと変わる馬だ。結局のところ不安もあるが、プラス材料がそれを相殺し、春のG1の圧勝振りから、やはり他の馬とはちょっと実力に差があることは認めざるをえない。2強で決まる確率は50%と見る。多分倍率は5倍程度だろう。

他に手を伸ばすと必然的に50%的中馬券への投資額が減ることになるし、といって、50%それで決まりそうだし。う～ん、これは買えんなあ。

といって、この2頭だけじゃつまんないから、穴馬でも探してみるか。メイプルシロップ、プロモ-

ーションは、自論ではG1では足りないヘクタープロテクター産駒。ジェイドロバリー産駒もそうだが、せいぜい手薄なG1どまり。この自論は崩れないとみる。オレンジピールも、底を見せたらそれ以上の力は出せないSS産駒(典型的なところではマジックキス)。今回も5着が精一杯か？そうすると、前走はパドックでのあまりの錯乱状態ぶりに消してしまったエアリバティー。あれで2着に来るからたいしたもんだ。底を見せてないし、前走も16キロ増でトライアルの作りだったし、成長力あるトニービン産駒。牝馬で穴をあける善臣(ヤマノカサブランカ)。これしかないでしょ。あと、あえて挙げるなら、単勝は人気になりそうなビワビーナス。カチータよりは強いでしょ。

本当は、2強を2頭軸にした印をつけるのが妥当だが、2強以外はどنگりの背比べなので、その中から3頭チョイスしても絶対とは言えない。ならば、本命はリバティーとするか。一応2強馬券も押さえられるし。

今回の秋華賞は多分買わないだろう。G1だからといって全部買ってたら馬券師とはいえません。もし買うとしたら1点買いか、リバティーから総流しで遊ぶかでしょう。

馬券師は、こんなレースの馬券は買えん！

9月の3週目から恐いぐらいに調子が良く、ついに馬券の神様に昇華したのかと思えるようなここ30戦20勝。重賞の成績が悪い今年だが、その週からのG1はすべて当てており、G1だけなら回収率100%を上回った。果たしてこの好調期間がいつまで続くのか？とにかく、今、ついでに奴に乗り！現在の回収率91.0%

ドロシヨ

秋華賞、G1ですね。今年はいろいろありました

ホクトベガの死

ヒシアマゾン花嫁修業入り

(インペラトルの引退)

そして、サクラローレル、マヤノトップガン2強の引退・種牡馬入り

まだまだ何かあったと思うけど、(あ、そうそう。騎手・田原の引退も) 今秋のG1はちょっと淋しいと思うのは私だけでしょうか？

ところで、聞いた話なんですけど、競走馬ってステロイド使ってたのを知りませんでした。屈腱炎予防にもなるとか。来年以降は使用中止にするため、今頃から投薬は止めなきゃいけないんだって。それと1日12レースから13レースになるって。この2点は、知合いが馬主協会の会議を仕事で受け持ったときに、会議で話されていたことです。ちょっとびっくり、てかんじー

それはさておき、今回の集貨賞じゃなかった秋華賞、私は堅いと思います。やっぱ、キョウエイマーチにメジロドーベルでしょう

待ちにまってきたG1が始まろうとしているのに僕の気分はどうしても晴れない。サッカー日本代表が不甲斐ない戦いを続けているからだ。あまりにも情けなくて涙も出ない。彼らを見て思うのは勝負に勝つには勝負根性が必要だということ。どんなに技術があっても、どんなに素晴らしい環境を与えられても、必ず勝つんだ、絶対勝つんだという強い意志が無くては勝利は勝ち取れない。その強い意志を勝負が決まる瞬間まで維持できるかどうかが大事なのだ。ここまでくれば大丈夫だろう、もう追い付かないだろうと戦いの途中で思ってしまうやつは決して勝利の美酒に酔うことはできない。これは競馬の世界でも同じだと思う。

ということで今回は勝負根性軍団でいきたいと思う。しかし僕にはどの馬に勝負根性があるのか分からない。ただ、今回三強と言われている中でキョウエイマーチには精神的強さを感じる。前ローズSでは距離不安をささやかれる中あのレース展開、今回も大いに期待できると思う。ただキョウエイマーチという名前が気にかかる、イニシャルにするとKMとなるのだが、これはあの三浦カズと同じである。今の僕には◎印を打つ気持ちにはどうしてもなれない。であればシーキングザパールはどうか、彼女にはどうしてもロペスのイメージがダブってくる。その素質は十分に認めるがあまりにもスマートすぎる。今の日本にはもっと泥臭いというかがむしろな姿勢で勝ちを取りに行くやつが必要なのだ。メジロドーベル、彼女に今回は賭けてみようと思う。掛かり癖が不安視されているがそれぐらいの根性が必要なのだ。かつてのゴン中山を思い出させるではないか。もっとレベルの高い戦いでは通用しないかもしれないがアジアB組レベルなら十分だ。後は100パーセントで望まない選手は使わないという岡田新監督の方針に従い今が旬のメイプルシロップ、プロモーション、エアリバティに期待したいと思う。日本代表よ、まだ諦めるな！韓国もUAEも必ずこける。勝負は最後に決まるのだ！

◎メジロドーベル、キョウエイマーチ
△メイプルシロップ、プロモーション、エアリバティ
(印は事務局で変更させていただきました)

ところで、月曜日の朝トゥインクル氏がG1で78倍前後の馬券を的中した夢を見た。それは確か牝馬戦ではなかった。その時の僕の台詞が「すごいですね、よくあの2強を外して買いましたね。」というものだった。今後のレースで2強対決と騒がれるものがある時はトゥインクル氏に賭けてみようと思う。ただ、僕は生まれてこのかた正夢というのを見たことがない。

～ライスシャワシャワの予想はよそう～
◎メジロドーベル、メイプルシロップ
○エアリバティ、プロモーション
(印は事務局で変更させていただきました)

秋G1初戦の秋華賞。スカッと決めて、幸先のよいスタートを切りたいものです。前置きはさておき、さっさと予想に入ります。

本命は、◎メジロドーベルで不動。オールカマーは古馬に混じり、スローペースを嫌い、自ら先頭に立ち逃げ切ったが、まさに格が違うという感じの圧勝劇。折り合いという点では少なからず不安はあるが、ローズSのようにキョウエイマーチのマイペースでレースが進むとも考えにくく、マーチを潰しにいくのもいるだろうからハイペース必至とみる。ならば、折り合いの心配はなくなり直線一気が見られる。

相手は非常に迷うところである。マーチは距離をこなしたし、メイプルは上り馬の勢いそのままにいい内容だったし。東ではプロモーションが善戦続きに蹴りをつけたし、同じく上り馬のエアリバティも2着確保。

迷いだすときりがないが、相手にはメイプルシロップを推す。凡走したとはいえ、シーキングに先着したのは事実だし、直線に向いてからの脚は際立っていた。ここも勢いそのままに突破してくれるものと期待する。以下、エアリバティ、プロモーションの順。

なお、マーチについては、前走はあくまでマイペースのため距離をこなせただけ。本質的にはやはりマイルまでの馬のはずで、無印。

予想はウソヨ 四国の井崎

木馬会の皆様、お久しぶりです。これから毎週登場しますのでよろしく。

秋のG1第1弾は4歳牝馬の争い。昨年は万馬券でした。昨年はエアグルーヴの1本かぶりでしたが今年は皆の認める3強の争いなので万馬券は出ないでしょう。先週の京都新聞杯もタイム評価の高い2頭で決まったので、200m短い2000mならばタイム評価重視でいけると思っています。

メジロドーベル	-1.6	+0.1	-0.4	A
シーキングザパール	-0.2	-0.1	-1.9	B
エアリバティ	-0.6	-0.5	-1.5	C
ビワビーナス	-1.5	-1.1	-0.4	
キョウエイマーチ	-0.9	-3.4	-1.6	
ナナヨーウイング	-2.7	-0.3	-3.6	

ということで古馬オープン級をベースとして計算しました。残念ながらプラス計上はオックスのドーベルのみ。キョウエイマーチは足りないという結果が出ました。前走のオールカマーはレベルが低いとは言えその勝ちっぷりは見事。◎はドーベルです。シーキングは東京1600mのG1を制しています。今年のNHKマイルだけは例外でしたが、過去の安田記念、昨年のNHKマイルとも勝ち馬は2000mの実績がありました。ということで前走の負けはどうも阪神が合わないということでしょう。京都の内回り2000mは大丈夫でしょう。今年の秋華賞はほぼこの1点でしょう。タイム評価は次点ですが、上がり度ではビワビーナスが特注馬。

と言っていたら不安説の続発で勝負するのは止めようと思っていたらシーキングの喉の奇病により出走回避。これはラッキーと思ひましょう。予想はメジロから3点。。

◎…メジロドーベル
△…エアリバティ、ビワビーナス、キョウエイマーチ

時の経つのは早いもので、もう、秋のG110連戦に突入しました。本当に競馬をやる者にとって、1年は短いですね。

第2回 秋華賞

21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	番号
			イブキサーティーン	キョウエイマーチ	エアウイングス	エアリバティ	プロモーション	ビワプリムラ	オレンジピール	ナナヨーウイング	メジロドーベル	ビワビーナス	エイシンカチータ	スーパークーパー	マイネブリリアン	ミスカサブランカ	メイプルシロップ	エミノオクリモノ	ナイトクルーズ	ビッグモンロー	馬名
			田島裕	松永幹	角田	柴田善	蛭名正	田原	河内	横山典	吉田	藤田	山田和	河北	熊沢	幸	福永	武豊	南井	常石	騎手
				○							◎		▲				○			△	トウインクルサンデー
				▲		◎	△		△		○	△					△				TP
				◎							◎	△									おけらくん
				◎		△	▲		△		○	△									ドロシヨ
				△			△		○		◎	▲					△		△		YO
				◎		△		△			◎		△								へなりん
				◎		△	△				◎						△				ふえら
				◎							◎						○		○		ミスターX
				◎		▲					○						▲				心配御無用!
				◎							◎										ラッキー
						○	○				◎						◎				ライスシャワー
						△	△		◎		△		△				△		△		メモリス

宝塚	秋華	天秋	菊花	功女	マイル	J C	阪北	朝日	スP	S	有馬	7.5	桜花	皐月	天春	NHK	高松	オークス	優駿	安田	宝塚
トウインクルサンデー	○			○	○			☆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	☆			○
TP	○			○	○	◎		☆	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○
おけらくん	○			○	○	◎			○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○
ドロシヨ			◎	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○
YO	○			○	○													☆		○	○
へなりん	○		◎						○	○	○	○	○	○	○	○	○		◎	○	○
ふえら									○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○
ミスターX								○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○
心配御無用!									○	○	○	○	○	○	○	○	○				○
ラッキー								○													○
ライスシャワー									○	○	○	○	○	○	○	○	○				○
メモリス	○					◎			○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○

○...~20倍 ◎...20~50倍 ☆...50倍~

なお、シーキングザパールが突然出走回避したことで、影響のあった予想者の印は一部事務局のほうで
変えさせていただいたものもあります。